

# 環境活動レポート

活動期間 2022年6月～2023年5月



2023年8月23日

大川建設株式会社



## 《目次》

1. 環境方針	P-1
2. 事業活動の規模	P-2～3
3. EA21推進体制	P-4
4. 環境目標とその実績	P-5
5. 環境活動の取組計画と評価	P-6
6. 環境関連法規制の遵守	P-7
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	P-7

# 1. 環境方針

## 〔基本理念〕

大川建設（株）は事業活動を通して、限りある資源を有効に活用し環境負荷の低減を図り、社員一丸となり環境の保全のため、継続的改善に努める。

## 〔基本方針〕

環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ取り組む。

1. 当社の建設工事において、技術的・経済的な事情を考慮の上、環境に与える影響を低減するとともに、循環型社会の実現に努める。
  - ① 二酸化炭素排出量削減のため、使用電力削減・使用化石燃料を削減する。
  - ② 重機・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量を削減する。
  - ③ 廃棄物の発生の抑制と再資源化への積極的な取り組みを行う。
  - ④ 限りある水は、使用量を削減する。
  - ⑤ グリーン購入を推進する。
2. 環境活動の継続的改善を推進するため、環境目標・環境活動計画を策定し取り組み、策定した目標・活動計画は定期的にあるいは必要に応じて見直す。
3. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守する。
4. 環境方針は全社員に周知し、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図る。
5. 環境管理に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図る。

2011年 12月 7日（制定）

大川建設株式会社

代表取締役 大川 弘志

## 2. 事業活動の規模

1. 事業所及び代表者名  
大川建設株式会社  
代表取締役 大川 弘志
2. 設立年（法人設立年月日）  
昭和23年12月18日（西暦1948年）
3. 資本金  
2,300万円
4. 所在地  
本社           〒376-0124   群馬県桐生市新里町小林47番地  
足尾営業所   〒321-1511   栃木県日光市足尾町1988番地  
関倉庫       〒376-0134   群馬県桐生市新里町関631番地1  
山上倉庫     〒376-0125   群馬県桐生市新里町山上854番地2
3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先  
環境管理責任者   : 加藤 健  
事務局担当       : 角田 凧  
TEL   : 0277-74-8231           FAX   : 0277-74-2071
4. 対象範囲  
大川建設株式会社 全組織
5. レポートの対象期間  
2022年6月～2023年5月の12ヶ月間の活動
6. 事業の内容  
特定建設業の許可  
許可番号 国土交通大臣 許可（特－4）第22451号  
許可有効期限 令和4年12月10日～令和9年12月9日まで  
建設業の種類 土木工事業   建築工事業   とび・土工工事業  
                  舗装工事業   水道施設工事業 解体工事業  
  
許可番号 国土交通大臣 許可（般－4）第22451号  
許可有効期限 令和4年12月10日～令和9年12月9日まで  
建設業の種類 管工事業

産業廃棄物収集運搬業許可

群馬県知事許可 許可番号：01000006063

事業の区分 収集、運搬

産業廃棄物の種類（積替え、保管を除く）

- ①廃プラスチック類[石綿含有産業廃棄物を含む]、②紙くず、③木くず、④繊維くず、⑤ゴムくず、⑥金属くず、⑦ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず[石綿含有産業廃棄物を含む]、⑧がれき類[石綿含有産業廃棄物を含む]（以上8種類）

許可有効期限 平成30年9月17日～令和5年9月16日まで

※自社施工現場からの収集運搬のみ

収集運搬車両一覧表

車両形状	最大積載量(kg)	登録番号
1 ダンプ	9,000	群馬 11 り4371
2 ダンプ	8,300	群馬 100 ひ1387
3 ダンプ	3,550	群馬 100 た 747
4 ダンプ	2,950	群馬 400 ん1688
5 ダンプ	2,000	群馬 400 と6196
6 キャブオーバ	10,100	群馬 11 り8222
7 キャブオーバ	350	群馬 480 さ 382
8 キャブオーバ	350	群馬 480 え7832
9 キャブオーバ	350	群馬 480 て3486
10 キャブオーバ	350	群馬 480 つ7104
11 キャブオーバ	350	群馬 480 な3754

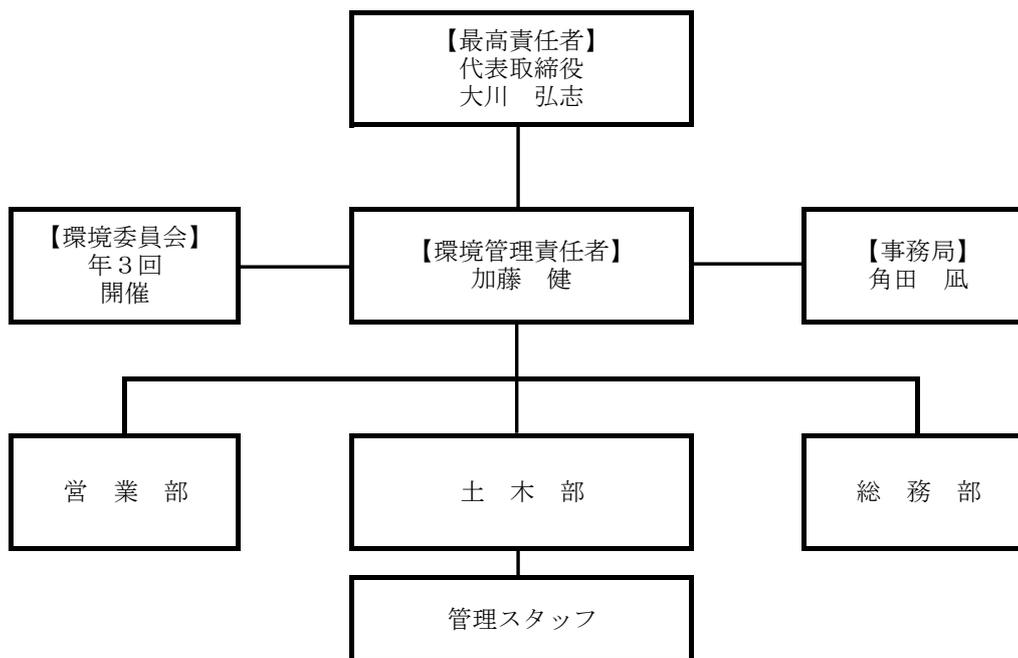
収集、運搬処理実績

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
がれき類	0.0t	101.8t	578.0t	91.33t	10.7t	0.0t	0.0t
木くず	0.0t	0.0t	3.5t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
金属くず	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	1.0t	0.0t	0.0t

7. 事業規模

活動規模	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
完成工事高(税抜)	百万円	705	647	738	798	729	712	503
従業員数	人	25	25	25	28	28	29	32

### 3. EA21 推進体制



職名	役割
最高責任者	<b>【代表取締役 大川 弘志】</b> ①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。 ②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。 ③環境方針を制定する。 ④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境方針・環境目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。
環境管理責任者	<b>【加藤 健】</b> ①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。 ②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。
事務局	<b>【角田 風】</b> ①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。
環境委員会	環境管理責任者・事務局・部門長・管理スタッフで構成し、環境管理責任者が召集する。環境目標の設定、環境活動計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。

## 4. 環境目標とその実績

目標を下記の通り定め活動をしました。

### 1. 主要な環境目標と環境負荷・実績

環境目標	基準値	今期目標		2年後の 目標	3年後の 目標	環境活動計画 実施事項
		2022/6～2023/5				
		目標	実績	目標		
①二酸化炭素排出量の削減 (総量)	2021年度 281,632 kg	基準値に 対して 1%削減	238,945 kg	2021年度 に対して 2%削減	2021年度 に対して 3%削減	①エアコン温度適正化・表示 ②エアコン清掃の実施 ③照明不要時のOFFの推進 ④エコドライブ推進 ⑤社用車の点検・整備 ⑥原因分析と削減方法の検討
②廃棄物排出量の削減 (完成工事高 百万円当り)	2021年度 3.24t/百 万円	基準値に 対して 1%削減	2.18t/百 万円	2021年度 に対して 2%削減	2021年度 に対して 3%削減	①分別ルール of 徹底 ②廃棄物排出量の集計 ③裏紙使用のルール徹底 ④原因分析と削減方法の検討
③水資源投入量の削減 (従業員一人当 り)	2021年度 6.10 m3/人	基準値に 対して 1%削減	6.69 m3/人	2021年度 に対して 2%削減	2021年度 に対して 3%削減	①メータの確認(漏水防止) ②節水表示(手洗い場・トイレ) ③節水ノズルへの交換, 雨水利用対策 ④原因分析と削減方法の検討
④グリーン購入 比率の向上	—	購入の推進	購入の推進	購入の推進	購入の推進	①購入品の調査 ②グリーン購入品の選定 ③グリーン購入品の決定
⑤化学物質取扱 及び管理の徹底	—	管理の徹底	管理の徹底	管理の徹底	管理の徹底	①取扱商品の把握 ②購入量の把握 ③取扱商品一覧表の作成
⑥地域社会への 貢献	—	3回以上	①3回 ②2回	5回以上	5回以上	①清掃活動 ②地域の催しへの参加

※今年度の購入電力の排出係数は、0.447kg-CO<sub>2</sub>/kWh(2022年度)を使用しています。

## 5. 環境活動計画の取組みと評価

2022年6月～2023年5月の12ヶ月の活動の取組みと評価をしております。

活動計画・達成状況	環境活動計画の取組み結果の評価
<p>1. 二酸化炭素排出量の削減 『目標』</p> <p>基準値に対し、1%削減</p> <p>目標の達成状況： 基準値に対して、15.2%削減 ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標は達成できた。</li> <li>・本社等の使用電力は昨年度の15%減。また、作業場は昨年度の55%減であった。</li> <li>・化石燃料は昨年度と比べ13%減少した。だが、売上高も29%減少している。また、エコモードを使用しているが、依然として建設現場の軽油が、全体の7割を超えている。今後も二酸化炭素排出量（主に建設現場の軽油）の削減活動を継続し取組みたい。</li> </ul> <p style="text-align: center;">次年、次への取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費電力削減へのさらなる具体策</li> <li>・エコドライブ、エコモードの徹底</li> <li>・目標設定方法の見直し</li> </ul>
<p>2. 廃棄物排出量の削減 『目標』</p> <p>基準値に対し、1%削減</p> <p>目標の達成状況： 基準値に対して、32.7%減少 ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標は達成できた。</li> <li>・昨年度と比べ32.7%減少したが、工事の内容、売上高の減少によるところが大きい。</li> <li>・混合廃棄物はさらに分別し処理に取組みたい。</li> <li>・一般廃棄物は紙媒体以外での記録を取組みたい。</li> </ul> <p style="text-align: center;">次年、次への取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物全般さらに分別再利用を進める。</li> <li>・電子媒体の利用促進</li> <li>・目標設定方法の見直し</li> </ul>
<p>3. 水資源投入量の削減 『目標』</p> <p>基準値に対し、1%削減</p> <p>目標の達成状況： 基準値に対して、9.7%増加 ×</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標は達成できた。</li> <li>・昨年度より9.7%の増加となったが、過去5年の平均値(6.89m<sup>3</sup>/人)は下回っている。</li> <li>減少傾向が伺え、節水への意識は定着している。</li> </ul> <p style="text-align: center;">次年、次への取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、節水への意識向上</li> <li>・さらに節水ノズルの交換とトイレ節水対策</li> <li>・目標設定方法の見直し</li> </ul>
<p>4. グリーン購入比率の向上 『目標』</p> <p>目標の達成状況： 購入推進の徹底 ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン購入の意識は定着している。現在の取組みで購入比率の向上を目指す。</li> </ul> <p style="text-align: center;">次年、次への取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このまま継続し、グリーン購入の範囲をさらに広げる。</li> </ul>
<p>5. 化学物質取扱及び管理の徹底 『目標』</p> <p>管理の徹底 ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取扱量の管理をした</li> </ul> <p style="text-align: center;">次年、次への取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き取扱量の管理徹底</li> </ul>
<p>6. 地域社会への貢献 『目標』</p> <p>清掃活動等3回以上</p> <p>目標の達成状況： 7回参加 ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標は達成できた。</li> <li>・清掃活動4回、地域の催しへの参加3回</li> </ul> <p style="text-align: center;">次年、次への取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年に引き続き、新型コロナウイルスの影響で、祭事の中止もあったが、このまま継続し、積極的な参加を目指し、地域社会へ貢献していきたい。</li> </ul>

## 6. 環境関連法規制の遵守

### 1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守すべき事項	遵守状況
大気汚染防止法	・ 特定粉塵排出等作業の実施の届出	遵法
水質汚濁防止法	・ 排水基準の順守	遵法
浄化槽法	・ 浄化槽の保守点検及び清掃 ・ 水質に関する検査の実施	遵法
騒音規制法	・ 特定建設作業実施の届出・規制値の遵守 (85dB)	遵法
振動規制法	・ 特定建設作業実施の届出・規制値の遵守 (75dB)	遵法
悪臭防止法	・ 特定悪臭物質の規制基準	遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	・ 廃棄物委託契約書の取交し(5年間保存) ・ マニフェスト管理	遵法
建設リサイクル法	・ 建設資材の選択 ・ 廃棄物発生抑制と再生資源の利用	遵法
再生資源利用省令	・ 建設副産物情報交換システムの登録	遵法
指定副産物利用促進省令	・ 建設副産物情報交換システムの登録	遵法
消防法	・ 対象危険物保管の届出	遵法
土壌汚染対策法	・ 土地の形質変更(3000m <sup>2</sup> 以上)の届出 ・ 指定調査機関による調査の実施	遵法
土砂埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例	・ 残土条例の許可申請	遵法
火薬類取締法	・ 譲渡又は譲受けの許可申請・消費の許可申請 ・ 保安教育の許可申請	遵法
労働安全衛生法	・ KY及びリスクアセスメントの実施	遵法
高圧ガス保安法	・ 技能講習終了者による取扱い	遵法
フロン排出抑制法	・ 簡易点検の実施・記録の保存	遵法
オフロード法	・ 定期検査の実施	遵法

### 2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2023年2月15日の環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

## 7. 代表者による全体評価と見直しの結果

### 代表者による全体評価と見直しの結果

エコアクション21を取組んで12年以上が経過しました。社員の環境に対する意識はかなり向上したと思います。

環境方針、環境経営システムはこのまま継続しますが、環境目標については、見直しをおこなったが、乖離が大きかったため、目標の検討の必要があると考えられます。

次年度は更なる充実した活動をおこない、目標達成に向け努力をしたい

代表取締役 大川 弘志